

2012年2月14日

各 位

マルホ株式会社
Cutanea Life Sciences, Inc.

米国 Cutanea Life Sciences, Inc.の買収（子会社化）について

マルホ株式会社（本社：大阪市北区、社長：高木幸一、以下「マルホ」）は、この度、マルホの米国事業基盤構築の一環として Cutanea Life Sciences, Inc.（本社：米国ペンシルベニア州、以下「CLS 社」）を買収し、本年2月11日付（日本時間）で同社を子会社といたしましたのでお知らせいたします。

1. CLS 社買収の目的

マルホは、日本国内において皮膚科領域に特化した医療用医薬品のスペシャリティーファーマとして強いプレゼンスを有し、長期ビジョン 2011 において「Excellence in Dermatology - 皮膚科学領域での卓越した貢献を - 」をテーマに掲げ、グローバルに画期的な皮膚疾患治療薬を提供することを目標としております。

CLS 社は 2005 年に設立された、革新的な皮膚疾患治療薬の提供を経営理念に掲げる開発ベンチャーです。現在、適切な治療法がないとされる酒さや疣贅（ゆうぜい）などの治療薬の開発を行っております。

この度、皮膚疾患治療のアンメットニーズに応える革新的な医薬品を提供したいという両社の思いが合致したため、買収の合意に至りました。

マルホは、本買収により CLS 社が有する開発パイプライン、米国における新薬開発のノウハウおよび皮膚領域の人的ネットワークなどの強みを獲得することができ、米国事業の基盤構築がさらに加速することとなります。

今後は、両社の特長を活かして皮膚領域におけるグローバルな医薬品開発を推進することにより、長期ビジョン 2011 「Excellence in Dermatology - 皮膚科学領域での卓越した貢献を - 」の実現に邁進してまいります。

2. CLS 社の概要

- 1) 商 号： Cutanea Life Sciences, Inc.
- 2) 所 在 地： 米国ペンシルベニア州
- 3) 代表者名： Robert J. Bitterman (President & CEO)
- 4) 設 立： 2005 年、非上場
- 5) 決 算 期： 12 月
- 6) 事業内容： 皮膚疾患治療薬の開発

< 参考 >

酒さ：中高年の顔面、特に鼻や頬などに生じる慢性の炎症性疾患で、皮膚の赤みと毛細血管拡張を主な症状とする。

疣贅：いわゆるいぼのこと。皮膚の表面が角質化して盛り上がるもので、80以上の種類のあるヒト乳頭腫ウイルス（HPV）に感染することで発症する。

以 上